

令和 8年（2026年）4月9日

山形大学のアントレプレナーシップ教育を社会実装へ ～山形大学発ベンチャー「ORIDA株式会社」設立、教育と事業化を一体推進～

山形大学は、アントレプレナーシップ教育の成果を事業化・社会実装につなげる新たな体制として、大学発ベンチャー「ORIDA株式会社」を令和8（2026）年4月1日に設立しました。

山形大学アントレプレナーシップ教育研究センターが担ってきた教育機能を補完する形で、ORIDAは事業化支援や実証、外部連携を担います。教育と事業化を役割分担しつつ一体的に推進することで、大学で生まれたアイデアを社会に展開する仕組みを構築します。

代表取締役には、同センターで9年間にわたりアントレプレナーシップ教育を牽引してきた小野寺忠司特任教授が就任しました。



【本件のポイント】

- ・ 山形大学のアントレプレナーシップ教育の成果を事業化し、教育から社会実装までを一体的に支援する仕組みを確立。
- ・ 大学内組織（教育）と大学発ベンチャー（事業化）の役割分担モデルとし、ORIDAが実証事業・外部連携・海外展開を担う。
- ・ 国内先行事例（名古屋大学「Tongali」等）と同様のモデル

【概要】

ORIDA株式会社は、山形大学発ベンチャーとして設立された企業であり、同大学で培われてきたアントレプレナーシップ教育の成果を基盤に、事業化支援および社会実装を展開していく。

山形大学アントレプレナーシップ教育研究センターが人材育成を中心に担う一方、ORIDAは以下の機能を担う。

- ・ 事業化支援（ビジネスモデル構築、資金調達支援）
- ・ 実証事業（PoC：概念実証）
- ・ 企業・行政との連携事業
- ・ 海外展開（中央アジア等）

この役割分担により、大学単独では対応が難しい契約・意思決定・事業リスク対応を外部法人で補完し、教育成果の社会実装を加速する。

お問い合わせ 山形大学発ベンチャーORIDA株式会社 小野寺 忠司
TEL：080-3336-0224 メール：t.onodera@orida.jp

【会社概要】

項目	内容
会社名	ORIDA株式会社
設立日	2026年4月1日
代表者	小野寺 忠司
所在地	山形市小白川町一丁目4番12号（小白川キャンパス 人文社会科学部3号館8階）
事業内容	起業家支援、事業化推進、事業コンサルティング、海外事業支援

【連携機関の概要】

- 山形大学アントレプレナーシップ教育研究センター
 - センター長 | 飯塚 博
 - 設立年月日 | 令和4年（2022年）4月（令和5年4月から現センター名に変更）
 - 所在地 | 山形市小白川町一丁目4番12号（小白川キャンパス人文社会科学部3号館8階）
 - 事業内容 | アントレプレナーシップ教育（大学生、社会人、企業人、団体、中高生）
企業向けリーダーシップ教育、新事業創出教育
アントレプレナーシップに関する社会・地域との連携